OIST OKINAWA INSTITUTE OF SCIENCE AND TECHNOLOGY

COI-NEXT

音・色 インスタレーション展示

沖縄の音と色に浸る 。
サウンドスケープを研究するプロジェクト「OIST Sonic Lab」によるインスタレーション展示。
沖縄の自然を通じて、音、色、そしてウェルビーイングが交差する世界をお届けします。

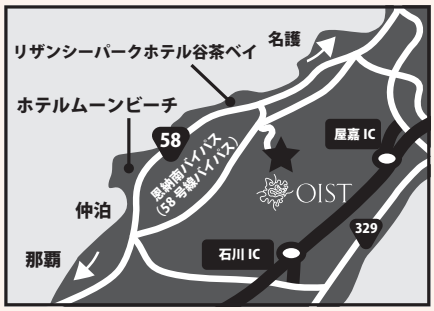
https://www.oist.jp/ja/sonic-lab/events
問い合わせ先 : culture@oist.jp

2025 年 2 月 3 日 (月) ー 3 月 3 日 (月)

沖縄科学技術大学院大学 (OIST) トンネルギャラリー

沖縄県国頭郡恩納村字谷茶 1919-1

9:00–17:00 (祝祭日含む) 予約不要 入場無料



OIST | Sonic_Lab　Cybernetic Humanity　OKEON 美ら森プロジェクト OKinawa Environmental Observation Network　UCL

音と映像のウェルビーイング研究調査の研究の一環として、開催期間、エントランス・トンネル・ギャラリーの6箇所にカメラを設置します。
カメラで撮影された映像は、誰も見ることなく自動的に解析されます。個人を特定できる情報は破棄され、通行している人の位置の座標のみが記録されます。カメラの映像から、個人の特定やプライバシーに関する情報を取得するような事はありません。

インスタレーション展示「音（おと）・色（いろ）」について

音と色が織りなす調和の中で、沖縄の自然が鮮やかに息づく世界へようこそ。「音・色」は、沖縄科学技術大学院大学（OIST）トンネルギャラリーを舞台に、島の豊かな自然の美しさを体感できる特別なインスタレーション展示です。
この作品は、沖縄各地で収録した自然の音に、人工音と色彩の映像投影を組み合わせたものです。これらの要素が重なり合い、島の多様な風景の奥深さを呼び覚まし、感覚を刺激する立体的な体験を生み出します。
「音・色」の空間を歩く中で、心がほぐれる、穏やかな安らぎをお楽しみいただければ幸いです。

ニック・ラスカム

イギリス出身で東京を拠点とするラジオ放送者、サウンドアーティスト、プロデューサー。メディアおよび芸術分野で幅広いキャリアを築き、これまでにロンドン現代美術研究所（ICA）の音楽ディレクター、BBCのラジオDJ兼プロデューサー、iTunesではヨーロッパ全域の音楽ストアの編集責任者を歴任。2010年以降、MSCTYプロジェクトを通じて、さまざまな空間に向けた革新的なサウンドスケープや音楽をキュレーションおよび制作している。現在、OIST Sonic Labの共同設立者であり、アーティスティック・ディレクターを務めている。

笠原 俊一

研究者、エンジニア、アーティストとして活躍し、ソニーコンピュータサイエンス研究所（Sony CSL）のプロジェクトリーダーを務める。「サイバネティック・ヒューマニティ（Cybernetic Humanity）」というコンセプトに基づき、人間とコンピュータの統合が知覚や認知、自己感覚にどのような影響を与えるかを探求している。現在、OISTの客員研究者として、Sony CSLとOISTの共同プロジェクトであるCybernetic Humanity Studioを率いている。

ポール・バヴィスター

建築家、研究者、学者として活動。英国のFlanagan Lawrence Studioでプロジェクトディレクターを務めるとともに、ユニバーシティ・カレッジ・ロンドン（UCL）のバートレット建築学校でシニア講師として教鞭をとる。音と空間におけるバイオメトリック進化を取り入れたデザイン戦略に関心を持ち、革新的な研究を行っている。その作品は、英国、フランス、オーストリア、フィンランド、日本の博物館で展示されている。

福永 泉美

OISTの知覚と行動の神経科学ユニットを率いる教授。環境からの感覚情報を脳がどのように処理するのか、特に脳回路がどのように機能を生み出し、動物の行動に影響を与えるのかを解明することに焦点を当てた研究を行っている。また、科学的研究に加え、OIST Sonic Labの活動を統括している。

OIST Sonic Lab について

OIST Sonic Labは、科学技術振興機構（JST）の「共創の場形成支援プログラム（COI-NEXT）」による支援を受けたプロジェクトです。科学者や研究者、音響学者、音楽家とともに、サウンドスケープの研究、デザイン、インスタレーションを通じて、音とウェルビーイングの新しいつながりや可能性の探求・解明を目的としています。

協力
清水 惇一（ソニー株式会社 Research and Development）　林 真秀（ソニー株式会社 Research and Development）
星 草汰（ソニーCSL Technical Assistance & System Development）　成瀬 陽太（ソニーCSL Visual System）
This exhibition system is powered by Spatial Sound XR.